

「行先表示器」の設置について

東葉高速鉄道株式会社では、北習志野駅（改札口及び新京成線乗換口）及び東葉勝田台駅（京成線側改札口及び北口）に行先表示器を新たに設置し、平成25年3月5日（火）から運用を開始いたしました。今回設置した行先表示器の画面には、液晶ディスプレイ（Liquid Crystal Display）を使用しており、従来の発光ダイオード（Light Emitting Diode）【東葉高速線各駅のホームで使用】に比べ、より鮮明に表示できることが特長です。

また、これまで行先表示器を設置していなかった北習志野駅新京成線乗換口及び東葉勝田台駅北口に行先表示器を設置することで、ホームへ行く手前で列車の発車時刻等を容易に把握する事が可能になり、お客様の利便性が向上します。（※北習志野駅改札口及び東葉勝田台駅京成線側改札口は以前から発光ダイオードのものを設置していました。）

また、沿線地域の催し物に関する情報の提供も予定しており、地域の活性化も図っていきます。

これにより東葉高速線の全ての駅の改札口付近（西船橋駅を除く）において、液晶ディスプレイを使用した行先表示器を設置いたしました。

平成25年度も引き続き、各駅のホームにある既存の行先表示器を更新していく予定です。

今回の設置についての詳細は下記のとおりです。

記

1. 設 置 駅 北習志野駅、東葉勝田台駅
2. 運 用 開 始 日 平成25年3月5日（火）
3. 行先表示器の外観



【北習志野駅新京成線乗換口】



【東葉勝田台駅京成線側改札口】

以 上